11 月 21 日（水）

今日はワークショップ 2 日目であり、午前中はグループワークを行いました。国際機関による取り組みの例が書かれたカードを分類するワークを行いました。プロジェクトの中では複数の取り組みがあり、政策レベル、制度改革、組織的な改善、現場レベルなど段階に応じて分類を行いました。グループの中でもその取り組みがどこに位置するのかについては意見が分かれることもありました。なぜそう思うのか個人の意見を聞いたうえで全員の意見をまとめる姿勢が印象的でした。

午後からは午前のグループワークを振り返り、ワークを通じての気付きの発表を行いました。カードとしてそれぞれの政策が分けられていたため難しかったという意見や、分類によってどのレベルが多いのか気付くことができたという意見がありました。研修員は、政策の意図がうまく伝われば現場レベルの取り組みもうまくいくようにセクション間での連続的な協力が必要だということを学びました。また、国際機関ごとにボトムアップの取り組みが多いところ、政策レベルの取り組みが多いところなど特徴が表れていたという気付きもありました。一つのプロジェクトとしてまとまったものを見るときには気付かないような課題、レベルごとの取り組みの数のばらつきなども意識することができたようでした。明日はこれまでのワークショップで学んだ手法を使ってそれぞれの国の政策について課題を考えていきます。